

# 経営幹部対象プログラム

取材活動の現場から内外の政治・経済・社会の潮流を掴む

## 第45期 第一線記者を囲む会

※詳細パンフレットは別途ご案内させていただきます。

### ■本会のねらい

取材活動の第一線で活躍の記者や論説委員・編集委員（日本経済新聞社、北海道新聞社、毎日新聞社ほか）の方から、興味深い時局のテーマに関するご講話をオフレコでお伺いし、企業経営・組織運営に有益な情報をご提供いただくとともに、特に関心の高い事案について質疑懇談を通じて、その背景や方向性への理解を深めてまいります。（会員交流会も実施予定）

■開催期間／2025年5月～2026年3月 \*計6回開催 <時間12:30～14:30>

■対象／経営幹部・管理者、労組幹部

■会場／札幌市内ホテル

■参加費（予定）／■会員：110,000円（内税10,000円） ■一般：121,000円（内税11,000円）

■第44期開催実績（組織・役職名は当時のものです。）

- ・「ラピダスへの期待と克服すべき課題～半導体産業再興に向けて」  
／日経BP NIKKEI Tech Foresight編集長 高野 敦 氏
- ・「発生半年～能登地震の現状と北海道でも準備しておくべきこと」  
／毎日新聞社 金沢支局・能登復興支援支局エリア編集委員 竹中 拓実 氏
- ・「道内不動産市場の現状と展望～人口減少時代にどうして地価が上がるのか」／北海道新聞社 編集局 経済部記者 高橋 祐二 氏
- ・「カーボンニュートラルの虚実～炭素クレジットに見る脱炭素経営のヒント」／NIKKEI GX編集長 小倉 健太郎 氏
- ・「『氷河期』を迎えた日露関係～『間氷期』に向けて何をしておくべきか」／毎日新聞社 社会部北海道グループ根室 記者 本間 浩昭 氏 ほか

